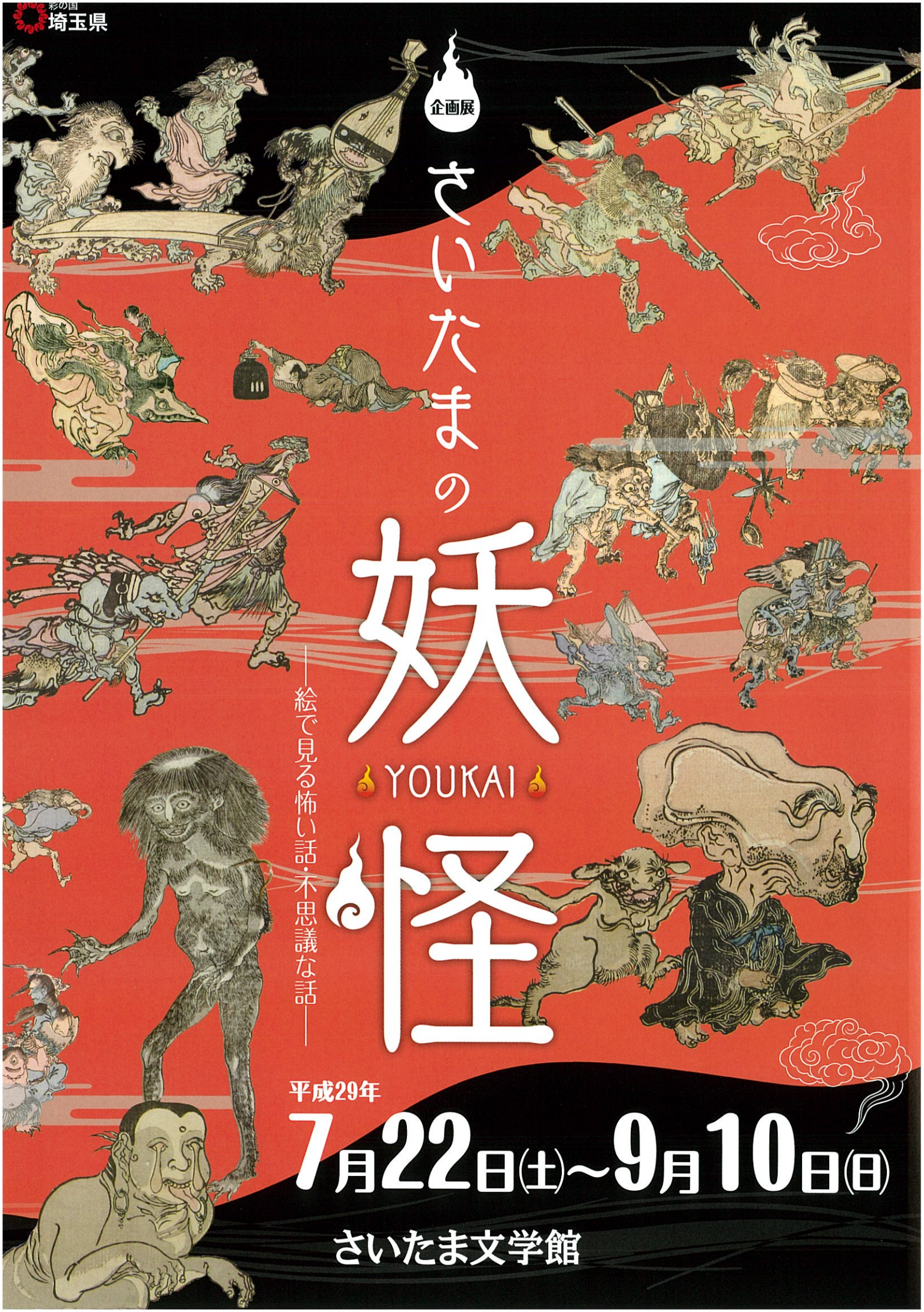
彩の国 埼玉県

企画展

# さいたまの妖怪

YOUKAI

―絵で見る怖い話・不思議な話―



平成29年

## 7月22日(土)～9月10日(日)

さいたま文学館

# SAITAMA NO YOUKAI



「暁斎百鬼畫談」(さいたま文学館)



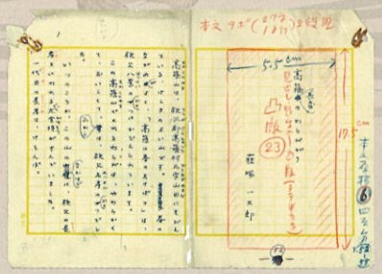
『利根川図志』(埼玉県立熊谷図書館)

古来、理解できない現象や変わった物に対して、人々は、時に「神」「仏」として、時に「妖怪」「鬼」「異形」として恐れ畏まり、戒めも込めて大切にしていきました。

それらは、文字として記録されることもありましたが、民話・昔話として、現在も語り継がれている場合が多くあります。

今回の展示では、埼玉県内で語り継がれてきた妖怪伝説や不思議な話について、文学や絵画資料などを通して紹介します。

特に、「まんが日本昔ばなし」で著名なイラストレーター池原昭治氏(狭山市在住)による童絵や江戸時代以前に描かれた「百鬼夜行」の妖怪絵などを展示し、大人から子供まで幅広い世代が楽しめる「さいたまの妖怪」を紹介します。



韮塚一三郎「高篠長者のわらびがり」原稿
(さいたま文学館)



池原昭治氏の童絵「瀬女」

## 関連事業(いずれも参加料無料・電話予約・先着200名)

### 解説講座「妖怪よもやま話」

日時 平成29年7月30日(日)14:00～15:30
場所 文学ホール
内容 担当学芸員によるトークと短編映画の上映
埼玉県企画短編映画「あやかしの世界」(2013年)
「天才絵師・河鍋暁斎～幕末に生まれし画鬼～」(2017年)

### 記念講演会「妖怪学に見る怖い話・不思議な話」

日時 平成29年8月26日(土)14:00～15:30
場所 文学ホール
講師 小松和彦氏(国際日本文化研究センター所長)

### ビデオ上映会「落語」(故三遊亭圓生による名演の上映)

演目 「怪談牡丹灯籠　栗橋の宿」「死神」「首提灯」
日時 平成29年9月9日(土)14:00～16:00
場所 文学ホール



「観音霊験記」秩父順礼第十六番無量山西光寺
(埼玉県立歴史と民俗の博物館)



# さいたま文学館

〒363-0022　桶川市若宮1-5-9　☎048-789-1515
JR高崎線桶川駅西口から徒歩約5分無料　さいたま文学館　検索

休 館 日●毎週月曜日、第4火曜日(7月25日・8月22日)
観覧時間●10時から17時30分(入館は17時まで)
観 覧 料●一般210円、高校・大学生100円
※中学生以下と障害者手帳等をお持ちの方(介助者1名を含む)は無料







彩の国 埼玉県
埼玉県のマスコット コバトン